出前市長室提言記録簿（平成27年5月20日開設）

No.	提言者		提言内容	応対（市長等発言内容）
	男・女	年齢		
1	男	55	配布物が多すぎるのでは。	市の広報の締切り日が毎月早いのでチラシになっている。原則営業に係るもには、配布物には入れていない。広報に掲載されており、チラシも配るのは2重にならないよう配慮してる。地域づくり交付金には区長手当で配布時間も考慮し配分している。市として配布物のルールづくりをしながら今後対処していきたい。
2	男	67	文化財の保全について(宝引荘のとなりの合掌づくりが棟や屋根が破損しているが、補修されない。南砺市の合掌づくりは、文化財であるべきでその保全を市としてどうとらえているか。	この合掌が普通財産になったことは、当面どう使えばよいかわからない状態にある。この建物の、活用方法をみなさんと一緒に考えていきたい。公共施設の再編計画もあり全ての施設を守っていけない。この建物だけにとらわれず。周辺も含めて計画を進めていき、どう使うのかを検討していきたい。
3	男	79	林道高成線の計画はどうなっているのか。	県営林道高成線は、現在、上平区間は、県で改良整備を進めており一部、地元で反対する方がおられるので進捗が進んでいない状態です。今年度3，800千円の負担金が予算化されている。詳しいことは、後ほど調査しお答えしたい。
4	男	72	道路工事は早く発注し早く完成していただきたい。	工事の発注時期とかゴールデンウイークの対応など、仕事をしていないのに信号で規制している箇所があるなど大変迷惑をかけている。発注者の県、市に伝えたい。もう一つは、国道の雨量規制で止まることが多いので、規制基準を上げるよう国、県に働きかけていきたい。
5	男	73	国土調査について（楮地区は合併前に国土調査を行ったが今だに登記されていない。遅れているのは、楮集落排水処理場の用地買収がされていないからと聞いております。市で早急に用地買収をしてほしい。	国土調査は、国からは予算がくるが、地元調整に時間がかかり前に進まないのが現状。楮地区については、早急に進めたいと考えている。
6	男	67	茅場の確保について（岩瀬家の茅場を確保してほしい。アンカーの木が倒れてそれ以来、森林組合が茅場の刈り取りができない状態です。小茅が700～800束とれる茅場です。復旧をお願いしたい。	西部森林組合に早急に現状を聞き、茅が刈り取れるよう対応したい。

出前市長室提言記録簿（平成27年5月20日開設）

No.	提言者		提言内容	応対（市長等発言内容）
	男・女	年齢		
7	女	71	世界遺産登録20周年記念事業として川崎日本民家園に行く意義は	世界遺産２０周年記念事業の目的は、文化的世界遺産をどう守るか市民の皆さんに周知したいのとイベントによって観光客を集めたいのが目的。今回の川崎日本民家園に行くのは、毎年交流しているのですが、川崎の教育委員会がイベントとして取り上げていただいたのと、観光客の誘客もあり、今回五箇山の紹介と宣伝を兼ねて５月３０、３１日に行ってくる。
8	男	74	定住について市は就職先を考えているのか	市では今年度から南砺で暮らしません課で企業への就職者に対して２年間月５万円（過疎地は２倍の１０万円）の補助金を出して、窓口に来られた方に斡旋できるよう企業登録していただいている。
9	男	74	旧小学校体育館の実施設計にあたり屋根雪処理に考慮願いたい	設計が出来しだい早めにみなさんにお示ししたい。